

開催実施要項

- 1 大会名 2019年度福岡県高等学校総合体育大会卓球選手権大会
兼 第88回全国高等学校総合体育大会県予選
兼 第72回全九州高等学校体育大会県予選
- 2 主催 福岡県高等学校体育連盟、福岡県教育委員会
- 3 後援 福岡県卓球協会、北九州市教育委員会、飯塚市教育委員会
(公財)福岡県スポーツ協会、西日本新聞社
- 4 主管 福岡県高等学校体育連盟卓球専門部
- 5 期 日 (1) 開 館 令和 元年5月18日(土)～19日(日) 8:30
令和 元年5月25日(土)～26日(日) 8:30
(2) 監督会議 令和 元年5月18日(土) 9:00
令和 元年5月19日(日) 9:00
令和 元年5月25日(土) 9:00
(3) 開会式 令和 元年5月18日(土) 9:30
(4) 競 技 令和 元年5月18日(土)～19日(日)
令和 元年5月25日(土)～26日(日)
(5) 閉会式 令和 元年5月26日(日) 17:00
- 6 会 場 中間市体育文化センター(5月18日(土)～19日(日))
郵便番号 809-0034 所在地 中間市大字中間 5830-1
TEL 093-246-2800
飯塚市第一体育館(5月25日(土)～26日(日))
郵便番号 820-0081 所在地 福岡県飯塚市枝国666-11
TEL 0948-22-6799
- 7 競技種目 (1) 男子学校対抗 (2) 女子学校対抗
(3) 男子ダブルス (4) 女子ダブルス
(5) 男子シングルス (6) 女子シングルス
- 8 競技日程 第1日目 5月18日(土)
9:00～ 監督会議
9:30～ 開会式(優勝旗、優勝杯返還・諸注意・諸連絡)
10:00～ 男女シングルス トーナメント方式 4回戦まで
男女シングルス 決勝リーグ
競技終了後 シングルス表彰式
第2日目 5月19日(日)
9:00～ 監督会議
9:30～ 男女ダブルス トーナメント方式 3回戦
男女ダブルス 決勝リーグ
競技終了後 ダブルス表彰式

第3日目 5月25日(土)

9:00～ 監督会議、公開抽選

10:00～ 男女学校対抗 トーナメント方式 2回戦まで
男女学校対抗 予選(ベスト8) リーグ1回戦

第4日目 5月26日(日)

9:30～ 男女学校対抗 予選(ベスト8) リーグ2・3回戦
決勝(ベスト4) リーグ
競技終了後 閉会式(表彰・その他)

(参加校の監督は5月18、19、25日 9:00の監督会議に出席下さい。)

9 競技規定

- (1) 現行の日本卓球ルールを適用する。
- (2) 選手は(公財)日本卓球協会発行の2019年度ゼッケンを背中につけること。また、ベンチ入りする監督については監督章(日本卓球協会発行の平成31年度監督章)を見えやすいところにつけること。
- (3) 競技用ユニフォームは(公財)日本卓球協会公認マーク(ロゴマーク)のついたものであること。
- (4) 男女シングルのアドバイザーのベンチ入りについては以下の条件で認める。
 - ①アドバイザーは1名とする。
 - ②アドバイザーの資格は、大会申込書に記載された当該校の監督、選手にのみ与える。
 - ③アドバイザーは試合開始時に選手と共に入場する。ただし、他のコートでアドバイスしていた場合は、試合中にベンチに入ることができる。試合途中でコートを離れてもよいが、以後はそのコートに復帰できない。
- (5) タイムアウトについては、学校対抗、シングルス、ダブルスの全試合で適用する。

10 競技方法

- (1) 全種目11本5ゲームスマッチとする。
- (2) 個人戦(シングルス、ダブルス)は、トーナメント方式・決勝リーグで行う。
- (3) 学校対抗(団体戦)については次の方式及び順序で行う。
 - ①トーナメント方式で2回戦まで行いベスト8を決定する。
 - ②ベスト8をA・B2つの決勝リーグに分け、それぞれ上位2校で順位決定リーグを実施する。
 - ③試合順序は次のとおりとする。

順 序	1	2	3	4	5
対 戦	S	S	D	S	S

1番・2番のS(シングルス)に出場した選手同士で3番のD(ダ

ブルス)を組むことは出来ない。なお、S(シングルス)はすべて異なる選手とする。

④選手登録人数は4名以上8名以内とし、補欠は認めない。ただし外国籍選手は2名以内とする。

⑤勝敗は3試合先取で決する。試合は2台使用で行う事がある。

(4) 審判について

①学校対抗(団体戦)については両校の選手で行う。(相互審判)

②シングルス・ダブルスは敗者審判とする。

11 引率・監督について

(1) 引率責任者は、団体の場合は校長が認める当該校の副校長、教頭、主幹教諭、指導教諭、教諭、助教諭、実習助手、常勤講師、部活動指導員(学校教育法施行規則第78条の2に示された者)又は校長とする。個人の場合は校長が認める当該校又は他の学校の副校長、教頭、主幹教諭、指導教諭、教諭、助教諭、実習助手、常勤講師、部活動指導員(学校教育法施行規則第78条の2に示された者)又は校長とする。

(2) 監督、コーチ等は、校長の認める指導者とし、それが外部指導者の場合は傷害・賠償責任保険(スポーツ安全保険等)に必ず加入することを条件とする。

12 参加資格

(1) 選手は、学校教育法第1条に規定する高等学校(中等教育学校後期課程を含む)に在籍する生徒であること。

(2) 選手は、本連盟加盟校の生徒で、本開催要項により参加の資格を得た者であること。

(3) (公財)日本卓球協会に登録された者(チーム)であること。

(4) 年齢は、2000年(平成12年)4月2以降に生まれた者とする。ただし、出場は同一競技3回までとし、同一学年での出場は1回限りとする。

(5) チームの編成は、全日制課程・定時制課程・通信生課程の生徒の混成を認めない。

(6) 統廃合の対象となる学校については、当該校を含む合同チームによる大会参加を認める。

(7) 転校後6ヶ月未満の者の参加は認めない。(外国人留学生もこれに準ずる)ただし、一家転住等のやむを得ない事由による場合は、卓球専門委員会で調査し高体連会長の承認があればこの限りではない。

(8) 参加選手については、健康診断の結果異常が認められない者で、校長の参加申し込みを必要とする。

(9) その他の事項については、全国高等学校体育連盟・九州高等学校体育

連盟大会開催基準要項の参加資格に準ずる。

(10) 参加資格の特例

ア・上記(1)(2)に定める生徒以外で、(3)～(9)の大会参加資格を満たし、かつ本連盟が承認した生徒については、別途に定める規定に従い大会参加を認める。

イ・上記(4)のただし書きについては、学年の区分を設けない課程に在籍する生徒の出場は、同一競技3回限りとする。

ウ・学年の区分を設けてある課程に在籍する生徒の出場は、3学年までとする。

- 13 参加制限 外国人留学生については、男女学校対抗において選手登録は2名以内、試合出場は1試合につき1名のみ1回とする。

14 参加申込

※高体連の参加申込に記載される生徒個人情報について

利用目的 ・大会競技プログラムまたは福岡県高等学校体育連盟ホームページへの掲載
・参加資格の確認(年齢・転校等)
・競技成績については、学校名、氏名、成績(記録)のみ公表する事とする
参加申込書の提出により、申込書記載の生徒の個人情報は、上記利用目的に使用する旨の承諾を得たものとする。

※参加申込書の提出について

- ・申込先 各ブロック専門委員長(公印のある原本を郵送してください)
- ・申込期日 5月16日(木)まで

- 15 参加負担金 団体 1チーム 5,000円 個人(シングルス1名) 500円

- 16 表彰 第3位まで表彰する。(団体・個人)

- 17 代表数
- | | | |
|------|-------|-------------|
| 全国大会 | 団体 | 男女共1位のみ |
| | シングルス | 男女共5位まで |
| | ダブルス | 男子2位、女子3位まで |
| 九州大会 | 団体 | 男女共2位まで |
| | シングルス | 男女共5位まで |
| | ダブルス | 男女共4位まで |

- 18 試合球 (公財)日本卓球協会公認球(40mmプラスチック球)を使用する。

- 19 その他 (1)競技中の疾病・傷害での応急処置は主催者側の負担とするが、その後の責任は負わない。
(2)引率責任者は、選手の行動に対してすべての責任を負うものとする。
選手は高校生の本分を充分自覚して行動すること。

※問い合わせ先

県卓球専門委員長

福岡県立稲築志耕館高等学校 藤村明弘

TEL: 0948-42-1313